

広報



たかのす

TAKANOSU

平成11年
かん な づき
神 無 月

第11回 100^キ チャレンジマラソン
START

声援のロード

感動のゴールへ



'99

10/16

西木村のフラワーロードを駆け抜ける選手たち

100キロがスタート！



— いま、新たな旅立ち —

100km チャレンジ マラソン

50キロスタート地点

今年で11回目の開催になる99北緯40°秋田
内陸リゾートカップ100キロチャレンジマ
ラソン大会は、9月26日（日）に行われました。
角館町をスタート地点として、ゴールの鷹
巣町を目指して走るこのコースはたいへん起
伏の大きいコースで知られています。
出発は角館広域交流センター前を午前5時
最初は平坦な道のつづく西木村のフラワーロ
ードですが、それを過ぎるとコースは次第に
山に囲まれ、そして、約40キロ地点、阿仁
の「大覚野峠」を迎えます。
峠は標高約560メートルでコース全体の
標高差は530メートル。コース全体には細
かなアップダウンもあり、選手たちの体力を
奪っていきます。
その峠を過ぎると阿仁町・比立内の50キロ
の部スタート地点です。50キロの選手達と
合流しながら、森吉町、合川町を抜け、鷹巣へ。
空港の地下道をぬけ、アクセス道路を横切
ると眼下にはもう鷹巣の町並みが広がります。
そしてコース全21カ所のエイドステーシ
ョンの最後の川口エイドステーションで選手
たちは、水や食べ物を補給したあと出発します。
商店会のアーケードを熱い声援を受け、選
手たちはゴールの広域交流センターへと向か
います。
ゴールでは、日本一の大太鼓が選手たちを
迎えます。
さあ、ゴールです。ゴールゲイトのテーブ
を切ってゴールすると、先にゴールした選手
やスタッフ、待っていた家族や友人がゴール
する選手の健闘をたたえます。
完走した選手の充実感と達成感が顔に喜び
となって、応援する人にも
感動を与える100キロマ
ラソンでした。

DAIKAKUNO
ANI
START
0km

START
100km
KAKUNODATE

00キロの部	参加者数	1154人	完走者	605人	(60%)
50キロの部	"	292人	"	218人	(84%)



'99北緯40°秋田内陸リゾートカップ (第11回)

いざな

きたれ鉄人！花街道への誘い・・・

たかのす町からの選手 100キロの部完走者 (敬称略)

順位	名前	タイム
68	大川 洋一	9:50:05
143	佐藤 一雄	10:51:57
188	三沢 晃一	11:16:31
217	藤本 勝	11:26:12
338	柴森 信作	12:07:47
381	三沢 信男	12:16:46
423	岩本 鶴雄	12:26:11
514	吉田 勝美	12:43:28
526	安井 康弘	12:45:02
582	藤島 孝雄	12:54:31
597	三浦 秀満	12:57:37

たかのす町からの選手 50キロの部完走者 (敬称略)

37	成田 辰郎	4:37:12
48	大橋 秀一	5:00:57
66	佐藤 康博	5:15:00
73	畠山 誠	5:19:25
74	宮野 幸二	5:19:37
82	畠山 孝秀	5:25:57
86	関 仁史	5:26:40
87	田村 豊一	5:27:06
91	伊藤 孝志	5:28:10
108	長岐 孝生	5:36:43
120	金沢 聡志	5:48:54
125	秋元 厚子	5:50:02
142	武田 富夫	5:59:47
145	小坂 健正	6:03:37
149	三上 博	6:05:40
150	佐々木 勲	6:05:41
170	兼子 達弘	6:24:14
174	成田 弘	6:25:43
176	亀山 武次郎	6:28:02
182	佐藤 鉄也	6:34:48
186	佐藤 浩	6:37:21
187	宮腰 和彦	6:37:22
194	渡辺 恒夫	6:41:19
209	柴森 鉄美	6:51:49
216	佐藤 義暢	6:57:26



北緯40°線を越えました



川口自治会が支える最終エイドステーション
「大丈夫歩いてても間に合うからがんばって」



おとうさん、がんばったよ…！



難関！「大覚野峠」へ、峠はもうすぐ



野をこえ、山こえ



空港フラワーロード
おなじなかま、最後までがんば！



銀座通りで、「あと、もうすぐだ」



完走の証をもらいます



やったあ ゴール

GOAL

TAKANOSU

映画とトークに抽選で約600人 「問題はこれからです」が東京で一般公開



3人がトークする有楽町『マリオン』ホール

9月25日、全国から抽選で選ばれた約600名が参加して、東京有楽町の「マリオン」で、朝日新聞社、朝日新聞厚生文化事業団の主催による、鷹巣町を舞台にした映画続・住民が選択した町の福祉「問題はこれからです」の一般公開とトークが開催されました。

この映画は、「住民が選択した町の福祉」の続編として制作され、鷹巣町ではすでに試写会が行われていましたが、この上映が一般公開の初日となります。

羽田澄子監督のあいさつで始まり、約2時間の映画上映の後、「今住民と自治体に問われているものゝ介護保険が町にやってくる」をテーマに、朝日新聞論説委員の大熊由紀子さんの司会で、大森彌東京大学教授と岩川徹鷹巣町長の3人によるト



楽しいトークにパネリストにも笑顔が

クが行われました。

トークでは、岩川町長がケアタウン探検隊によって「ケアタウンたかのす」の施設づくりが進められたことや、介護保険の中味がすべて公募による町民の提案によってつくられていることなどについて紹介しました。

また、大森教授から「サイレントマジョリティとしての町民の努力の重要性」や「住民参加によって変わっていく、住民自身の凄さ」などを中心に話され、鷹巣町がこれまで進めてきた「住民参加」への評価を含め、楽しいトークとして、会場に強い印象を与えました。

終了後、参加者からは「地域で自主上映会を是非やりたい」「日本にもこんな町があったことに驚いた」などの声が聞かれました。

町長日誌

9/16
〜
30

16日(木) 鷹巣町海外研修でデンマークへ

16日(木) デンマークで開催された国際高齢者年国際会議に出席。(18日まで)

24日(金) デンマークより帰国。

25日(土) 東京で開催された、映画「問題はこれからです」の初の一般公開に出席。上映会後、介護保険をテーマにパネリストとして参加した。

27日(月) 介護保険事業計画をつくる会地区座談会に出席。「鷹巣町は日本初の24時間訪問介護体制をとり

いろいろな工夫をして、スタッフもそろっている。我が町は、適切なプロとしてのサービスをどんどん提供できる全国でも数少ない準備の整った自治体である」と説明した。

28日(火) 東北電力大館営業所より街路灯4基が寄贈された。

29日(水) 鷹巣町戦没者追悼式に出席、「戦後54年を経て恒久平和の誓いのもと戦後の混乱から立ち上がり、世界にまれに見る大国に成長した。再び戦争の悲劇が繰り返されることなく、国民の幸せを願い一層努力します」と式辞を述べた。

29日(水) 訪問調査委員研修会に出席。

29日(水) 介護認定審査会委員研修会に出席。

30日(木) 第7回鷹巣町議会臨時会に出席。

30日(木) 伊勢堂岱遺跡第2回調査指導委員会に出席。

視察研修で福祉の先進事例を体験

— 海外視察研修の一行16名が元気に帰国 —

平成11年度鷹巣町海外視察研修の一行16名が、9月14日から26日までの13日間の研修を終えて元気に帰国しました。

9月14日鷹巣町を出発した一行は、デンマークの首都であるコペンハーゲン市で日本の厚生省にあたる社会省を訪問し、デンマークの福祉制度について担当者から説明を受けました。

オーフス市へ移動した一行は、国民成人学校の一つであり、健常者と障害者が共に学ぶことを特徴とするエグモント・ホイスコーレンを見学し、オーフス市の近郊にあるオダー市で身体障害者のための住居付き雇用施設であるアクティビティセンターを見学しました。

翌日は、エグモント・ホイスコーレンで障害者と健常者が共に学ぶ成人（18歳以上）のためのフリースクールで理学療法士から介助技術指導を受け、参加者全員が患者役・介護者役にわかれ、介護者の負担を軽減するための移動の方法を学びました。

また、オーフス市ではローカルセンター（地域福祉センターと保健センターの機能をあわせもつ施設）を訪れ、センターの職員から市の高齢

者福祉政策の説明を受けました。オーフス市の人口は28万人、そこに36ヶ所のローカルセンターがあります。

21日と22日は参加者がいくつかのグループに分かれ、ローカルセンターの訪問看護婦・ホームヘルパーと同行しての在宅ケアの実地研修などを行いました。

カリタス・プライエム（プライエムは、日本でいう特別養護老人ホーム）では、そこで働くスタッフの方から痴呆性高齢者をケアしていくうえで重要なこと、痴呆性高齢者の特徴とそれに対するケアについて話をうかがいました。

コペンハーゲン市の補助器具センターは、歩行器や車椅子、ベッドなど補助器具のレンタル、修理、貸付に関する総合的な機関であり、年間250ケースに及ぶ作業療法士による相談事業も行われていました。

以上の研修を終え、無事帰国した海外視察研修の参加者たちは、11月下旬に報告会を開き、それぞれが学んできた内容や体験談を発表することになっております。

詳しい内容等について、次号以降で紹介します。



岩川町長が国際会議に出席

— 痴呆症の虐待が国際課題 —

9月17日から3日間、デンマーク・オーフス市の「カリタス」（最重度の痴呆症施設）で世界各国から約200人が参加して国際高齢者年国際会議が開かれ、日本代表の一人として岩川町長が参加し、報告しました。

この国際会議は、日本をはじめスウェーデン、ノルウェー、オランダ、イタリア、ポーランド、デンマークの7カ国が参加して開催されたもので「痴呆症とその生活条件の向上のための国際連携」がテーマ。

痴呆性高齢者の虐待問題が各国の共通課題であり、次回は「虐待問題」をテーマにスウェーデンで開催されることが決まっています。また国際会議は、今後も7カ国持ち回りで継続して開催されることになっています。



みんなで町をきれいに

—クリーンふるさとデー—

9月19日、早朝から行われたクリーンふるさとデーでは、全町一斉にクリーンアップが実施され、参加者たちが道路や公園、河川敷などの清掃作業を行いました。

クリーンふるさとデーは、地域の生活環境を美しく保つため、住民が一体となって清掃に参加し、ゴミを捨てない自覚と一人ひとりの連携意識の高揚を目指して、毎年9月第3日曜日鷹巣阿仁地域一斉に行われており、今年で19回目となります。

この日は、早朝から自治会や子ども会などたくさんの町民が参加して、清掃作業に汗を流していました。



地域ぐるみでの交通安全を誓う

—秋の全国交通安全運動—

9月21日から30日まで「広げよう マナー

とゆとりで 無事故の輪」をスローガンに秋の全国交通安全運動が行われました。町では期間初日の21日、中央公民館ホールにおいて関係者およそ百人が参加し、合同出発式が行われました。

合同出発式では、はじめに平成11年度交通安全表彰の伝達が行われ、佐藤清一さんに東北管区警察局長表彰が、伊藤静夫さんと佐藤枝梨子さんに交通安全賞賞緑十字銅賞が贈られました。

鷹巣町交通安全協議会を代表して岩谷助役が「今年の夏は猛暑でありましたが、そのせいもあってか県内の死亡事故も多発しております。小さいことからコツコツと運動を推進する以外に、交通安全を実現できない。この期間中にもとより、毎日が交通安全の運動期間と思つて取り組んでいただきたい」とあいさつしました。

また、加藤鷹巣警察署次長は、県内の交通事故の状況等を紹介しながら「多くの交通事故は運転者と歩行者のルールとマナーの欠如に起因しており、お互いが譲り合いや相手を考えて、事故が1件でも少なくなるよう尽力いただきたい」と述べました。

つづいて鷹巣町交通指導隊の畠山かよ隊員から交通安全の宣誓文が朗読され、交通安全

の誓いを新たにしました。

このあと管内を車両パレードし、住民に交通安全を呼びかけました。

県内では、交通事故により亡くなった方が昨年より増加しており、8月には県知事や県警本部長による交通安全の推進要請が行われています。

交通安全期間中は、安全協会などによる交通安全教室や街頭キャンペーン、ふれあい号による体験講習などが行われ、高齢者の交通事故防止、シートベルト着用徹底、飲酒運転の徹底追放など、地域ぐるみで交通安全を呼びかけました。





まちの福祉に役立ててほしい

—奈良康一さんが米寿の記念に贈る—

9月29日、奈良康一さんが役場に岩川町長を訪ね、福祉に役立ててほしいと、町に88万円を寄付しました。

これは、奈良さんが医院を開業して以来、地域の人たちに支えられてきたことに對するお礼や、今年で88歳の米寿を迎えたことを記念して贈られたものです。

奈良さんは、現在でも医院で診療を続けられているほか、ボーイスカウト秋田第21団委員長として青少年の育成に努められています。

岩川町長は「まちの福祉のために喜んで活用させていただきます。これからもお元気で活躍ください」とお礼のことばを述べました。



ジュニアオリンピックに出場

—全県を代表して鷹巣中から2選手—

10月15日から横浜国際陸上競技場で開かれる第30回ジュニアオリンピック陸上競技大会に秋田県代表として出場する、鷹巣中学校3年の藤田平君と能登谷可子さんが役場に岩川町長を訪ね、出場の報告をしました。

藤田君は少年男子の800mに、能登谷さんは少年女子3000mに出場します。

藤田君は「予選を通過して、できるだけ上位を目指したい」、能登谷さんは「自己ベストを更新するようがんばりたい」と出場の抱負を述べました。

岩川町長は「大会ではリラックスして、自分の走りをしてきてほしい」と激励しました。

町に街路灯4基を寄贈

—東北電力大館営業所が贈る—

9月28日、東北電力大館営業所（佐藤雄一所長）が役場に岩川町長を訪ね、建設が進む町営住宅の高野尻団地に設置してほしいと、街路灯4基を寄贈しました。

佐藤所長は「明るいまちづくりのため、お客様のお役に立とうと、感謝の気持ちから街路灯（水銀灯）4基を贈らせていただきました」と述べました。

岩川町長は「町にとつても大変ありがたいこと。団地の方に喜んでもらえるよう、町としても設置位置等を考えたい」とお礼を述べました。

街路灯の設置は、高野尻団地の建築状況の推移を見ながらということになります。



テーマ「新世紀 みんなでつくる ふるさと鷹巣」

●期 間 平成11年10月30日（土）～11月3日（水）5日間

広域交流センター会場

体育館・サブ体育館 その他の会場

【展示】 広域交流センター

10月30日（土）～10月31日（日）

9:00～19:00

◇生け花展 …… 2階第2研修室

●理科・社会科発表 13:30～15:00（鷹巣小学校）

★岩谷キミ子・三浦博美演歌・民謡ショー
①11:00～12:00②13:00～14:00

★わくわく抽選会

★太鼓汁会 一杯50円

●手づくり村

10:00～15:00

- ・ちぎり絵・切り絵・陶芸・押し花・昔遊び
- ・さぶる学級（石けんづくり）
- ・ガールスカウト小物づくり
- ・消費者の会（リサイクル）・フリーマーケット
- 国際交流ひろば 10:00～15:00
- お茶席 10:00～15:00
- ・表千家 佐藤 ヨシ社中
- ・裏千家 児玉サツ子社中
- ダンスのタベⅠー社交ダンスー 19:00～21:00

★浅野麻里子・茜ひとみ演歌・民謡ショー
①11:00～12:00②13:00～14:00

★わくわく抽選会

★太鼓汁会 一杯50円

★ヘリコプター遊覧飛行（河川敷）
大人3500円 子ども2500円（小学生まで）
9:30～12:00 13:00～15:30 時間中随時

●ダンスのタベⅡー社交ダンスー 19:00～21:00

- ちびっこ将棋大会 9:30～12:30
- 太極拳 14:00～17:00
- フォーク・レクリエーションダンス 19:00～21:00

【産業祭期間中常設】

10月30日（土）～10月31日（日）

- ★あきた北空港PRコーナー
- ★インターネット体験コーナー
- ★JA品評会コーナー
- ★特産品即売市
- ★展示コーナー
- ★木工教室（森林組合）
- ★びっくり商業祭

◀ 無料バス運行表 ▶

交流センター↔体育館

交流センター発	公民館発	体育館発
10:30	10:40	11:20
11:30	11:40	12:20
13:30	13:40	14:20
14:30	14:40	15:20
15:30	15:40	16:20

10月30日（土）～10月31日（日） 9:30～15:30
◇寺田服装専門学校作品展示 寺田服装専門学校
※洋裁、手芸作品のほかバザーもあります。

★の行事は産業祭行事です

第16回 鷹巣町産業祭（鷹巣体育館）
びっくり商業祭（サブ体育館）

第31回鷹巣町文化祭

●の行事は文化祭行事です

日程

中央公民館会場

たかのす風土館（ファルコン）
みちのく子供風土記館会場

30

(土)

【展示】中央公民館

10月30日（土）～11月3日（水）

9:00～19:00 3日は17:00まで

●1階

◇幼・保育園児作品展・・・1階ホール

◇小中学校作品展・・・1階ホール

◇洋画展・・・1階ホール

◇写真展・・・1階研修室

◇短歌・俳句展・・・1階ロビー

◇おかあさん食堂・・・1階調理室

●2階

◇日本画展・・・2階和室

◇陶芸展・・・2階式場

◇書道展・・・2階学習室

●3階

◇生涯学習展・・・3階中教室・大教室

公民館定期・自主講座、婦人学級

一般参加者等の作品

図書館ボランティア「たまたまばこ」

作品展示

◇高鷹大学学園祭作品展・・・3階和室

●「小・中学校の部」

開会式 9:05～9:25

学芸発表 9:30～12:00

閉会式 12:00～12:10

※父兄及び一般の方も自由に参観できますので、ご来場ください。

●『友情と平和への祈り』発表（合唱）

14:30～14:45

●文化祭開会式 14:50～15:40

・開会行事 ・鷹巣町芸術文化奨励賞授与

●「たかのす讃歌発表」&音楽祭

16:00～17:30

31

(日)

●邦雅際（バレエ発表含む）

10:00～17:00

●ロックバンド

18:30～20:30

【展示】ファルコン

10月30日（土）～11月3日（水）

9:00～19:00 3日は17:00まで

◇伊勢堂岱遺跡展・・・史料展示室

◇神成大尉展・・・特別展示資料室

◇さつき展・・・エントランスホール

●高鷹大学学園祭発表 9:00～12:00

●民謡まつり 13:00～16:00

●歌謡発表（カラオケ） 13:00～15:00

●縄文シンポジウム 13:00～17:00

1

(月)

2

(火)

3

(水)

●縄文シンポジウム 13:00～17:00

●11月7日（木） 19:00～21:00

◇軽音楽の夕べ（ストンレークス演奏）

【展示】みちのく子供風土記館

10月31日（日）～11月3日（水）

9:00～19:00 3日は17:00まで

◇みちのく子供風土記館所蔵展

・直木賞作家 渡辺喜恵子コーナー

・版画家 勝平 得之コーナー

・陶芸家 神成 澪コーナー

その他協賛行事等の日程

10月20日（水） 13:30～ 2階和室

◇鷹巣短歌会

10月23日（土） 10:30～15:20 3階大教室

◇俳句会

11月12日（金） 13:00～15:30 1階研修室

◇鷹巣町古典を読む会

講話 中世の一女性の生きた道「とはずがたり」一まことの愛を求めて一

講師 藤原 興道氏

11月13日（土） 13:30～ 3階大教室

◇史談会 明治からの産業を語る

【展示】みちのく子供風土記館

10月31日（日）～11月3日（水）

9:00～19:00 3日は17:00まで

◇みちのく子供風土記館所蔵展

・直木賞作家 渡辺喜恵子コーナー

・版画家 勝平 得之コーナー

・陶芸家 神成 澪コーナー

10月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。

「健康の広場」

日時 平成11年11月11日(木)
午前9時30分～午後4時
場所 鷹巣町保健センター

健康相談

◎定例健康相談(保健センター)

日程 27日(水)
時間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00
内容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「上手な歩き方・走り方」

◎いきいき健康相談(鷹巣町訪問看護ステーション)

日程 毎週火金 午前9:30～12:00
(祝日は休み) 午後1:00～4:00
内容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医療機関名	電話番号
16	土	北秋中央病院	62-1455
17	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
18	月	鷹巣病院	62-1210
19	火	北秋中央病院	62-1455
20	水	藤原医院	62-2882
21	木	たむら内科クリニック	63-2700
22	金	遠藤クリニック	63-0515
23	土	盛岡外科医院	62-1101
24	日	近藤医院	62-1155
25	月	としま医院	62-1267
26	火	北秋中央病院	62-1455
27	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
28	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
29	金	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
30	土	奈良医院	62-1146
31	日	津谷内科	62-2261

◎応急の診察を要する患者。
◎往診はしておりません。
◎仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日程 18日(月)
時間 受付 午後1:00～1:10
終了 午後3:00頃

持参 印鑑

◎母親学級Ⅲ(ママさんクッキング)

日程 28日(木)
受付 3日前まで申し込みください
時間 午前9:30～12:00
持参 母子健康手帳・テキスト
※エプロンを持参ください

キッズパーク(子育てサークル)

日程 18日(月)
時間 午前10:00～11:30
内容 親子遊び・話し合い・相談など

平成11年6月生まれのお子さんのいる方

◎4か月児健康診査

日時 26日(火) 受付 午後1:00～1:10
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成11年3月生まれのお子さんのいる方

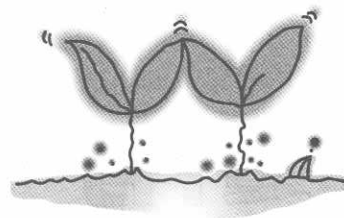
◎7か月児育児相談

日時 26日(火) 受付 午前9:30～9:40
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

生命の貯蓄体操の日程

◎各会場の日程と時間

(午前9時半～11時半)
鷹巣町保健センター 18・25日
サテライトさかえ 5・19・26日
坊沢公民館 20・27日
綴子基幹センター 20・27日
七日市基幹センター 21・28日
葛黒林業センター 21・28日
青葉荘 22・29日
(午後7時～9時)
栄生活改善センター 18・25日
地域福祉センター 20・27日
沢口林業センター 21・28日



75号

福祉メモ



「サテライトステーションさかえ」

ミニデイサービスにおじやましました

福祉のまちづくりワーキンググループ福祉行政サービス

ケアタウンを中核として小学校区ごとにミニデイサービスを行うサテライト計画の第3号施設として今年の四月に「サテライトステーションさかえ」が出来ました。木材をふんだんに使った暖かい雰囲気のある建物です。

町のサテライト施設、自治会館、児童会館と様々な機能を持った施設で、子供からお年寄りまで出入りが多く、賑やかで楽しそうでした。町のサテライト施設の第1号は竜森コミュニティセンター、第2号は地域福祉センターで、それぞれ十分な機能を発揮し、地域に根ざした活動をしており、第4号は大堤にできる予定です。

この「サテライトステーションさかえ」でミニデイサービスを利用している方は現在360人、400人ぐらいで、17班に編成し、月1回程度利用しているらしいようです。マイクロバスで集合場所から送迎してくれます。午前中はお風呂や健康チェック、お昼のお弁当を食べたら一休みして、レクリエーションをしたり、マイクロバスで出かけたりするそうです。

ここ「サテライトステーションさかえ」は強制的なことはいっさいせず、色々な選択肢の中から、「やりたい方にはやりたい事をやってもらう」という方針で職員が一人丸となって頑張っておられます。施設には二ツ井町に出かけた時の楽しそうなスナップ写真が貼ってありました。車で出かける時は、あまり遠出をせず、歴史のある古い場所、変わりゆく新しい場所と、新旧取り混ぜた場所を見学することによって利用者の皆さんに刺激を感じてもらっているそうです。今度は田代町方面の見学を予定しています。

月1回ここに来る日にはカレンダーに何重にも丸印をつけている人がいると聞き、年をとると人恋しくなるんだなとつくづく思いました。話し上手な人と聞き上手な人の、和気あいあいとした雰囲気がこちらまで伝わってきました。

【取材等】

(文) 成田京子
鈴木雄子
成田和子
岸野新作
村上ミキ



家庭用 粗大ゴミ

(秋季分)
今年2回目の受付を開始します

- 必要なもの 粗大ゴミを捨てるには許可証（ステッカー）が必要です。
下記申込期間に、役場の窓口で申請して許可を受けてください。
- 申込期間 平成11年10月25日（月）～27日（水）
午前8時30分～午後5時15分
- 搬入は 町営ゴミ埋立地（栄字徳左エ門谷地地内）
- 搬入期日 平成11年10月30日（土）・31日（日）
午前8時30分～午後5時
- 搬入できる 大型テレビ、冷蔵庫、洗濯機、家具類等、
粗大ゴミ 縦横高さのうち一辺が1mを超えるもの（スキー等）
- 手数料 無料です。

◎お問い合わせ先

住民サービス課環境リサイクル係
☎62-1111
内線126・127

※受付時に申請したもの以外のものはお持ちいただけません。また、ゴミ埋立地には申請時に渡される許可証（ステッカー）を搬入されるゴミに必ず貼り付けて搬入してください。

町内会、地域等で一括搬入される場合は、事前にご相談ください。

一般家庭粗大ゴミに限り
ますので、農機具や商品
ケースなどの事業粗大ゴ
ミは搬入できません。

高齢者世帯やその他やむを得ない理由で 自己搬入できない方はご相談ください。

受付期間 平成11年10月28日（木）・29日（金）
午前8時30分～午後5時15分（電話でも結構です）
運搬期間 受付後連絡いたします
手数料 無料

下水道事業の説明会を開催します！

鷹巣町公共下水道事業第2期事業の説明会を開催します。

会場 鷹巣町中央公民館 ホール

時間 18:30～

開催日	対象町内名
11月11日（木）	三吉町・太平町の各一部・新舟見町
11月16日（火）	伊勢町
11月18日（木）	あけぼの町

※三吉町・太平町の各一部は、下水道が整備されていない区域が対象となります。

※日程に都合のつかない方は、他の町内会の説明会に参加して下さい。



中央公民館

☎62-1130



ファルコン

☎62-3311

【10月ロビー展】ペーパームーン

(シャドウボックス作品展示)

10・15(金) 16(土) 17(日) 鷹巣会作品展

9:00~17:00

(最終日は16:00まで)

10・20(水) 行政相談 10:00~17:00

10・20(水) 「短歌会」文化祭協賛行事

13:30~15:30

10・23(土) 内陸線 俳句会 11:00~12:00

13:00~14:30

10・30(土)~11・3(水) 鷹巣町文化祭

(くわしくは、広報P8~9をご覧ください)

11・12(金) 「古典を読む会」文化祭協賛行事

10:00~16:00

11・13(土) 「史談会」文化祭協賛行事

13:00~16:00



スポーツ

☎62-3800

10・17(日) 大館北秋剣道連盟幼少年練習会

鷹巣体育館

10・17(日) 第10回450歳ソフトボール大会

ソフトボール場

10・24(日) 町民卓球大会

鷹巣体育館

11・14(日) 剣道連盟昇段審査会

鷹巣体育館

10・16(土) おはなしでてこい 14:00~15:00
絵本の読み聞かせなど

10・16(土) 北秋中央病院創立70周年記念式典

13:00~14:30

10・17(日) 婦人芸能祭 9:00~12:00

前売700円当日900円 14:00~17:00

10・19(火) 竹屋茂子ピアノトリオの夕べ

前売大人2000円小人1000円

18:30~21:00

10・22(金) 第5回吹奏楽の夕べ

無料

18:00~21:00

10・30(土)~11・3(水) 鷹巣町文化祭

(くわしくは、広報P8~9をご覧ください)

11・6(土) アニメ映写会 ポケットモンスター」他

割引券 大人1,200円 小人 800円

①13:50~15:10 ②17:40~21:00

11・7(日) 軽音楽の夕べ

19:00~21:00

11・13(土) 鷹巣町体育協会 40周年記念式典

無料

9:00~18:00

11・14(日) 北の杜音楽団第4回コンサート

(当日・前売) 400円 14:00~15:30

11・15(月) 鷹巣町福祉大会・老人福祉大会

14:00~15:30

年金だより

66号



~~年金受給者が亡くなった時は~~

年金を受けている方が亡くなられた時は、亡くなられた月の分まで年金を受け取る権利があります。しかし、亡くなられたことを届出しないと、引き続き指定されていた金融機関や郵便局の口座に年金が振り込まれ、過払いが生じます。

もし、過払いとなった時は、過払い分となった年金を遺族の方から返納していただくことになり面倒なことにもなりかねません。

そのため、原則として亡くなられた日から14日以内に届出していただくことになります。(亡くなられた方が国民年金からの年金のみを受けていた方

は役場で、厚生年金を受けていた方は社会保険事務所で手続きになります。)

また、年金は毎年2月、4月、6月、8月、10月、12月にそれぞれの月の前月分までの2カ月分が支払われることになっています。

このため、年金を受けられていた方の死亡年月日によっては、過払いとは逆に本来受け取ることのできる年金がまだ未払いとして残る場合があります。

手続きを忘れないようにお願いします。

お知らせ

行政相談を開催します

～10月17日から23日までは行政相談週間です～

行政についての不満や要望がありましたら、どんな小さなことでも遠慮なく申し出てください。

相談は無料で秘密は固く守ります。お気軽にご利用ください。

●日時 10月20日（水）午前10時～午後3時

●場所 鷹巣町中央公民館

◎行政相談員 近藤栄一（☎62-2110）

お知らせ

第5回吹奏楽の夕べ

●日時 10月22日（金）午後6時開演

●場所 たかのす風土館

●主催 鷹巣町自衛隊協力会・鷹巣町自衛隊父兄会

※入場整理券を日活書店、花田書店でお求めください。

◎お問い合わせ 住民サービス課総合案内サービス係

☎62-1111 内線121

ぜんい

ありがとうございました

香典返し

●津谷 喜久雄さん（坊沢羽立）から亡母 トミさん

●佐藤 実さん（掛 泥）から亡父 勇さん

●畠山 勝雄さん（藤 株）から亡父 正雄さん

一般寄付

●秋田県立鷹巣高等学校 PTA会長 藤田則雄さん、
総務財政部長 碓谷喜寛さんより「鷹高祭PTAバ
ザー」収益金として2万円

●いとくスーパー鷹巣店店長 畠山敏光さんより「善
意の箱」寄付金として5万9620円

お知らせ

危険物取扱者試験準備講習会が開催されます

冬期「乙種第4類危険物取扱者試験準備講習会」

●講習期日及び会場

①平成11年11月16日（火）～17日（水）

大館市立中央公民館

②平成11年11月18日（木）～19日（金）

能代山本広域交流センター

③平成11年12月8日（水）～9日（木）

秋田市文化会館

●受講受付期間

平成11年10月26日（火）～11月5日（金）

●試験日 平成12年1月16日（日）

●受験願書受付期間

平成11年11月16日（火）～12月1日（水）

◎受講案内等のお問い合わせ

鷹巣阿仁広域消防本部予防係 ☎62-1119まで

お知らせ

出稼ぎを予定の方へ

●就労前の健康診断

役場商工観光課（出稼相談所）では、健康で事故のない安全な就労のため、無料で健康診断を行っております。

●秋田県出稼互助会への加入

出稼ぎをされる方は、だれでも加入できます。加入申し込みは、役場で簡単にできます。会費800円を添えてお申し込みください。（家族代理で申し込み可）

※会員になられた方には

・出稼期間中、万一事故があったときや病気になったときは、見舞金を給付します。

・就労先に町広報誌や郷土の新聞等を送ります。

（2名以上の就労事業所に）

2000

（平成12年版）

『県民手帳』

（価格500円）

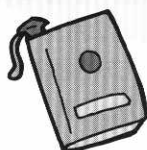
はいかがですか

◎お申し込み まちづくり政策課企画調査係

☎62-1111内線242

※役場の住民サービス課・会計課・中央公民館

窓口でも購入できます。



人口と世帯数

9月30日現在

住民基本台帳による

総人口 22,668人（2人減）

男 10,832人（3人減）

女 11,836人（1人増）

出生 17人 転入 58人

死亡 27人 転出 50人

世帯数 7,671世帯（10世帯増）

慶弔だより

9月16日～30日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

畠山	えりか 裕花	(美民 登志子)	三女	上野
佐藤	ゆうき 優希	(一則 美也子)	長男	羽立
魚住	しおん 詩音	(隆裕 ゆきみ)	長女	伊勢町
野中	だいき 大輝	(仁史 真田子)	長男	西上綱
今野	まな 真菜	(誠 佐知)	長女	舟見町
成田	まさな 真直	(直人 るみ子)	長男	元町
大坂	しょうた 翔太	(広昭 みさ子)	三男	下舟木



お二人の前途を
祝福します

(河田)	もり 守	ひろ 寛	元町
(石山)	みち 路	こ 子	田代町
(佐藤)	きみ 公	あき 明	内幸町
(成田)	さち 幸	こ 子	太田
(近藤)	とも 智	あき 明	小ケ田
(河村)	りか 理馨	こ 子	上小阿仁村
(石川)	じゅん 潤	や 哉	糠沢
(佐々木)	わか 和佳	な 奈	岩城町
(武野)	いさお 功	こ 子	内幸町
(尾留川)	みち 美智	こ 子	秋田市
(小林)	よう 陽	すけ 介	西陣場岱
(清水)	みき 美紀	こ 子	能代市

おくやみ申し上げます

簾内	ぜんきち 善吉	(93歳)	今泉
永井	シマ	(78歳)	伊勢町
松尾	ツサ	(81歳)	太田
成田	てつろう 哲郎	(85歳)	今泉
津谷	ユキエ	(83歳)	相善町
澤田	カツ	(93歳)	松葉町
池端	ゆうきち 勇吉	(71歳)	大町
小野	かつみ 勝美	(81歳)	材木町
小笠原	スズ	(92歳)	大町
大川	さきひろ 佐吉郎	(78歳)	新田中
若松	善一郎	(61歳)	住吉町
松尾	アヤ	(84歳)	太田屋敷後
石黒	ていじ 貞治	(80歳)	内幸町
成田	あき 貴	(65歳)	あけぼの町
中嶋	きやうじ 久治	(82歳)	内幸町



のことば



9月26日、秋田内陸線沿線振興対策協議会主催による'99北緯40°秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン大会が行われ、100キロの部（角館～鷹巣）、50キロの部（阿仁～鷹巣）に1,446人のランナーがエントリーしました。

当日は、台風18号の影響から天候が心配されましたが、大覚野峠では時折雨が降ったものの、コース全体では気温もあまり上がらず、選手たちにとっては最高のコンディションとなりました。

選手たちは、沿道からの盛んな声援や、エイドステーションのボランティアの暖かいサポートに支えられて、ゴールをめざしていました。

11月から

「あきた北～羽田」間が2便に

みんなで利用しましょう

東京便	羽田	→	あきた北	→	羽田
	8:35		9:40		10:10 11:20
大阪便	羽田	→	あきた北	→	羽田
	11:55		13:00		13:40 14:50

大阪便	大阪	→	あきた北	→	大阪
	14:45		16:00		16:35 18:10

※札幌便は11月から季節運休となります。

それぞれの便に合わせて、リムジンバスが運行されていますので、ご利用下さい。

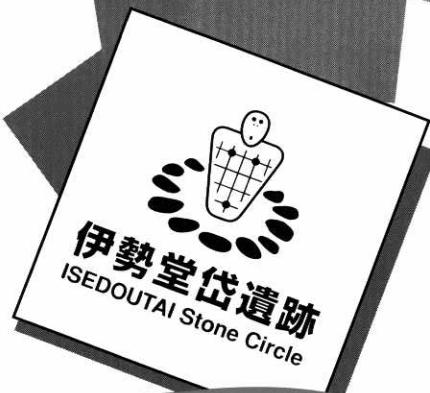
（鷹ノ巣駅～秋北バス鷹巣営業所～あきた北空港）

◎リムジンバスのお問い合わせ 秋北バス鷹巣営業所 ☎ 62-1178

第4回

お問い合わせ
鷹巣町教育委員会生涯学習振興課
☎62-1111 内線426

鷹巣町縄文シンポジウム



「シンポジウム」

出土品の展示

日時 平成11年11月3日(水)
午後1時～午後4時

会場 たかのす風土館 ホール

現地報告会

●シンポジウムの内容

日時 午前9時30分～11時30分
場所 伊勢堂岱遺跡

((基調講演))

講師 岡村 道雄 氏(文化庁主任文化財調査官)

演題 『全国、話題の遺跡から』

全国の埋蔵文化財調査を指導する文化庁の主任調査官として、話題の遺跡、新発見の遺跡の最新情報と伊勢堂岱遺跡の魅力を語ります。



文化庁主任文化財調査官
岡村道雄氏



俳優
荻谷俊介氏



作家
中山千夏氏



国立図書館長
富樫泰時氏

((パネルディスカッション))

テーマ 「遺跡に学ぶ・遊ぶ・活かす」

遺跡を学術的に調査し保存していくだけではなく、住民が遺跡に学び、親しみをもって利活用していくことが望まれている。“開かれた遺跡”をめざす伊勢堂岱遺跡はどうあるべきか、に迫る。

○コーディネーター
○パネリスト

・文化庁主任文化財調査官
・俳優
・作家
・国立図書館長

岡村道雄氏
荻谷俊介氏
中山千夏氏
富樫泰時氏

…「遺跡に学ぶ・遊ぶ・活かす」…

主催：鷹巣町教育委員会・鷹巣町文化遺跡ワーキンググループ